

会長新任のご挨拶

日本包装管理士会 会長 山田 孝志

井上会長から日本包装管理士会の会長のバトンを受け取りました包装管理士35期の山田孝志です。50年の歴史と約800人を擁する会の先頭に立ち、その重責を感じ入ります。ご存知の通り、会長ひとりがんばっても会の運営は出来ませんので、これまで井上会長を支えていただいたときと同じように、支部長、理事を始め会員各位、関係する諸団体からの濃みない協力とご支援、ご鞭撻をお願い致します。

さて、既に会員の皆様のお手元にもIPP50年史が届いていることと思います。ページをめくると、日本包装管理士会で毎年継続してきた「包装業界の10大ニュース」が、会の活動とともに50年分まとめられています。その時代時代の世相を反映しつつ、包装技術の発展が垣間見られ、IPPの変遷も合わせて見る事ができます。どこかに仕舞い込んでまだご覧になられていないならば、是非、ページをめくってみてください。ご自分が投稿した10大ニュースが載っているかも知れません。

併せてIPPのイメージキャラクターの「つつむ君」をご覧になられたと思います。愛称からもパッケージの風呂敷が連想されるかわいい容姿です。50周年事業のメモリアルとして生まれてきましたが、記念行事が終わっておしまいはなく、これから様々な機会を見つけて大いに活躍していきますので、皆様の応援をお願いします。

50周年をお祝いしてもなく英国のEU離脱問題というサプライズが起こり、世界景気の行方が心配されていますが、悲観することなく、前向きに物事を進めていけば、明るい未来も見えてくるものと信じます。そうした中でも、世界中で技術革新が凄い勢いで進んでいると感じると思います。AI、IoT、iPS、Big Dataなど多岐の分野に亘りますが、包装業界もこれらの技術を吸収しながら発展していくものと推察します。

日本包装管理士会も次の100周年を目指して世の中の動きに遅れないように、会員の自己研鑽のフォローと会員相互の情報交換の場を提供してまいります。

今後も会員の皆様がこれらの機会を上手に活用して、包装業界の発展に寄与されることを期待します。今後ともよろしくお願い致します。



PACKAGING INFORMATION
包装技術者の連携と協力をめざす

日本包装管理士会 会報 No.121 創立50周年記念号

《INDEX》

| | |
|--------------------|---|
| 創立50周年を迎えた日本包装管理士会 | 2 |
| 支部だより | 5 |

ipp news

創立50周年を迎えた日本包装管理士会

1966年（昭和41年）に創立した日本包装管理士会は、公益社団法人日本包装技術協会が認定した包装管理士により構成される包装・物流のスペシャリスト集団で、本年、創立50周年を迎えることができました。これからも、会の活動の基本として掲げている自己啓発のための研究会、講習会、見学会などの活動を継続していくとともに、会員の皆さまの異業種交流の場として、ますます活発な活動を続けていきます。

将来に向けて前進する日本包装管理士会を目指して、2016年6月10日（金）に、定時総会の開催と併せて、さまざまな記念事業が行われました。

創立50周年記念支部長会議を開催

本部と各支部、各支部間の交流が少ない現状を踏まえ、今後のコミュニケーション改善を目的とする支部長会議が開催されました。酒井北海道支部長、山田関東支部長、岡部中部支部長、桃川関西支部長、中村西日本支部長、斎藤東北事務局長、古平関東副支部長、下茂関西副支部長、小田西日本事務局長、井上会長、荒井事務局長が出席し、1時間30分にわたり真剣な討議が行われました。



各支部の支部長、副支部長、事務局長の皆さん

1.各支部の現状

各支部ともJPIとの連携で活動を行っている一方で、JPIと活動が重ならないように配慮している状況が報告された。包装メーカー所属の会員が多く、包装ユーザー所属の会員が少ない各支部共通の現状が報告された。

また、女性会員が少ないことも各支部共通の悩みであ

るが、関西支部にはW会（女性だけの会）があり、女性主催の活動が行われていることが報告された。各支部とも厳しい現状であるが、現行の活動を維持し、会員を増やしていこうという結論を得た。



岡部中部支部長（左）と酒井北海道支部長（右）



斎藤東北事務局長



桃川関西支部長（右）と下茂副支部長（左）



古平関東副支部長



中村西日本支部長（左）と小田事務局長（右）

2.本部に対する意見および意見交換

本部と支部、支部間の共催活動を検討することが提案され、2～3年に1度、本部の総会を各支部で行い、本部に支部を見てもらうことを検討することが提案された。

支部活動費については、今後、期末の4月30日の会員数に基づいて、支部活動費の配分確認を実施することが決定された。

短い時間でしたが、有意義な討議が行われ、前向きな提案、結論を得て閉会しました。

第50回日本包装管理士会 定時総会開催される

支部長会議、関東支部定時総会に続き、第50回日本包装管理士会定時総会が笹木関東支部理事の司会によって行われました。

総会は29名の出席者と371名の委任者によって成立し、井上伸也会長の挨拶に続いて議事が進められました。

議案の審議

議長は関東支部理事の道明誠氏が務め、提案された5件の議案はすべて承認されました。

第1号議案 2015年度事業報告及び収支決算報告承認の件（提案者：事務局長 荒井拓哉氏）

第2号議案 2015年度業務監査報告及び会計監査報告
業務監査報告：監事 藤井健治郎氏
会計監査報告：監事 塚本富陸氏

第3号議案 2016年度事業計画（案）及び収支予算（案）審議の件（提案者：会長 井上伸也氏）

事業活動計画については、本部組織の簡素化、無駄を排除し各事業の効率を高めることを重点課題として、事業活動組織を、総務（事務局）、財務、広報の3つに簡素化する組織（案）が提案された。

第4号議案 50周年記念事業に関する件

創立50周年記念事業、記念誌発行委員会、キャラクター作成委員会、記念セミナー委員会、記念パーティー委員会の活動報告及び記念事業収支報告が50周年記念事業委員長、山田孝志氏から提案された。

第5号議案 役員改選

新しい組織に伴い、役員の刷新が提案され、承認された。

2016年度 本部役員（敬称略）

山田孝志氏が会長に就任

会長 山田孝志（35期）
副会長 道明 誠（23期）
古平 篤（25期）
理事 井上伸也（5期）（事務局長）
荒井拓哉（12期）
須藤貴行（31期）
監事（業務） 荒牧 哲（23期）
（会計） 塚本富陸（13期）

2016年度 支部長（敬称略）

北海道 酒井幸彦（36期）
東北 鈴木雅彦（23期）

関東 古平 篤（25期）
中部 岡部 智（27期）
関西 桃川公一（23期）
西日本 中村格勇（26期）

全ての審議が終了、承認され、前会長の井上伸也氏の退任挨拶、新会長の山田孝志氏の就任挨拶があり、第50回定時総会は閉会しました。

退任のご挨拶

井上 伸也

私達は6月10日に第50回日本包装管理士会定時総会と創立50周年を記念する一連の行事を無事終えることが出来ました。会員の皆様にご感謝申し上げますとともに、総会および記念行事の開催に向けてご努力いただいた理事をはじめ関係役員の皆様に心よりお礼申し上げます。

私は第50回定時総会において会長の職を辞させていただきます、山田孝志新会長に引き継いでいただきました。

2007年6月、第41回総会において会長に選任されて以来9年間にわたり会長として会員の皆様とともに活動させていただきましたが、会員の自己研鑽による資質の向上への努力に対して、少しでも協力したいとの思いで前に進ませていただきました。ただ、在職中に会員の増加を図ることはできず申し訳なく思っております。

創立50周年記念セミナーにおいて「意と匠研究所」の下川講師から地方創生のためのパッケージの重要性についてお話を伺うことができ、包装事業の今後の伸展に希望を持ちました。また、記念式典には包装管理士1期生の小池立馬さん、吉田明久さんのお二人にお会いすることができました。小池さんには関東支部事務局長として、また吉田さんには広報紙ippニュースの編集委員として、会長就任以前からお世話になっていました。多数の管理士の仲間と懇談できた日に会長を退任することができた私は幸せ者です。会長を退任してもまだ気力と体力の続く限り井上包装管理士事務所代表として現役包装人としての活動を続けていく所存です。

IPPとしては、堅実に、地道に活動を続けることが今後も必要と思います。これからも本部理事として協力させていただきます。どうかよろしく願いいたします。



退任挨拶をする井上前会長

創立50周年記念行事、盛大に開催

定時総会の会場から、東京・飯田橋のアグネスホテルに会場を移し、創立50周年記念行事が盛大に行われました。

記念セミナー開催

記念セミナー委員会委員長 道明 誠 (23期)

2016年6月10日金曜日 午後5時より、飯田橋にあるアグネスホテルにおいて、日本包装管理士会50周年記念イベントである記念セミナーを開催しました。

講師は、元日経デザイン編集長であり、現在 意と匠研究所代表の下川一哉様に「地方創生が生むパッケージの新潮流」と題し、ご講演いただきました。

地方ブランド作りをプロデュースする視点から、講師が手掛けた実例を交え、パッケージ開発の新しい流れと実務をお話くださいました。

先生のご講演の中で「土着と洗練」戦略をベースに地方における歴史や物の持つ素材、そして物作りの技術と作る人の特異性をご説明いただき、パッケージで大事なことは何か? デザインよりもまずしなければならないことは何か? また、越中富山「幸のこわけ」、備煎の具体例を交え、大変わかりやすいパッケージ開発のお話をお聴きすることができました。

今回のセミナー聴講者は54名。出席者各人、何らかのヒントを得られたものと思います。

50周年記念にふさわしいセミナー講演となりました。



記念セミナー講師
下川一哉先生

記念式典・パーティーを開催

記念パーティー委員会委員長 大野 豊 (36期)

初夏を感じさせる晴天に恵まれた6月10日(金)、東京飯田橋にあるアグネスホテルにおいて、日本包装管理士会の創立50周年記念式典・パーティーが開催されました。

式典には日本包装技術協会をはじめとするご来賓の方々、また各地区の支部長・事務局長の皆様にご臨席を賜りました。

オープニングセレモニーとして、2014年3月まで「日経デザイン」で編集長を務められた下川先生の“地方創生が生むパッケージの新潮流”のご講演に続き、公益社団法人日本包装技術協会 古屋専務理事によるご挨拶で式典が開催されました。

その後、有田元会長に乾杯のご発声を頂き、パーティーが行われ、IPP写真研究会の写真などで会場を盛り上げ、50年史(記念誌)で昔を懐かしみながら盛大に執り行われました。

最後に、皆様方のお陰を持ちまして記念すべき50周年式典が盛大且つ成功裏に挙行できましたこと、厚く御礼申し上げます。



JPI 古屋専務理事殿



来賓の皆さまも楽しそうに



和気あいあいの各支部の支部長



挨拶をする山田新会長



出席者全員で記念撮影

北海道支部だより ●●●

北海道支部長 酒井幸彦 (36期)

IPP会員の皆様盛夏の候を迎えいかがお過ごしですか。先月行われた50周年記念式典を無事に終わられました事、本部の皆様には大変お疲れ様でした。北海道もようやく夏らしい季節となり、先週末には恒例の札幌大通り公園にてビアガーデンが開かれており、夕方には会社帰りのサラリーマンがジョッキを傾けております。

北海道支部もこの原稿締め切り後の7月27日に会員24名参加によりビール会を行う予定です。

今年の北海道は天候不順により農作物の遅れが発生しており、IPP会員の仕事にも影響が出ているようです。天候不順は北海道に限らず連日真夏日が続く本州、又大雨により被害が甚大な九州等、全国的におかしいと思われれます。おそらく我々が住む星「地球」の環境が変わっているのではないのでしょうか?包装に携わる者としては「環境に優しい包装」を身近なテーマとして捕らえ日常の活動

に取り組んでいきたいと思っております。

【北海道支部総会】

北海道支部の平成27年度総会を5月26日に札幌すみれホテルにて開催致しました。平成27年度決算報告並びに28年度事業計画案を説明、了承頂きました。

【50周年記念式典】

6月10日にIPP50周年記念式典が東京アグネスホテルにて行われ北海道支部を代表して支部長が出席致しました。これからの50年、100年を目指して活動に取り組もうとの事で無事終了致しました。

式典前に各支部長による全国会議が開かれましたが、各支部にてさまざまな意見があり、今回のような全国的な会議が今後も定期的に行われる事を期待します。

中部支部だより ●●●

中部支部長 岡部 智 (27期)

包装技術研究例会と第47回定期総会

平成28年6月23日(木)の午後、JPI中部支部との共催事業で「包装技術研究例会」を、名古屋駅東口に近接したウインクあいち(愛知県産業労働センター)において、52名の参加者を集め開催しました。この研究例会では、第1講演は「ISO規格開発の背景と経緯、JIS化の経緯」の演題でJIS原案作成委員会主査、(公社)日本包装技術協会 技術参与 工学博士 小島 瞬治氏より、第2講演は「JIS Z 0130 規格の概要」の演題でJIS原案作成委員会(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 金子 武弘氏より、また第3講演は「JIS Z 0130 規格の使い方」の演題でJIS原案作成委員会(公社)日本包装技術協会 包装技術研究所 平田 成氏より、お話いただきました。

研究例会終了後は同会場で、中部支部第47回定期総会を開催しました。第1号議案の平成27年度事業と収支決算の報告承認の件、続いて第2号議案の平成28年度事業計画、収支予算(案)承認の件、第3号議案

の役員信任案について提案があり、原案通り承認されました。第3号議案では運営委員として新たに北原圭介氏(笹徳印刷株)および吉田貴允氏(見田工作株)に加わって頂くこととなり、今後この体制のもと各種事業を展開してまいります。

引き続き、支部活動への会員各位のご支援とご協力をお願い致します。



中部支部第47回定期総会

5月26日に関西支部定時総会が開催され、桃川支部長を含め8名の運営委員が承認されました。本年度もミニセミナー、見学会、W会との合同セミナー等を主体にした活動を展開して行きます。会員の皆様には関心のあるセミナーには是非ご参加して頂きたいと考えています。

本会報が発行される頃には既に夏季見学会とW会との合同セミナーは終了していますが、既に28回を数えるミニセミナーを引き続き9月、12月、2月、3月に、秋季見学会&セミナーを11月に開催すべく準備を進めています。会員の皆さまには順次ご案内を配信して行きますので、セミナーと見学会には是非ご参加ください。

2016年前半の活動内容は以下の通りです。会員の皆さまのみならず一般参加の皆さまと情報交換と懇親を深めています。

◆ミニセミナーの開催

◇第26回 12月10日

「通販商品における兼用固定パッドの包装改善」

講師：トーモク(株) 早瀬美希氏(第49期包装管理士)

「電子レンジ調理機能付きパウチ『スマデリバッグ』の開発」

講師：凸版印刷(株) 矢島俊輔氏(第50期包装管理士)



「セミナーの様子」



「交流会にて」

◇第27回 2月26日

「海上・陸上輸送用固縛設計システムと固縛力測定用デジタル張力計の紹介」

講師：山九(株) 伊藤雅浩氏

「たかがピロー、されどピロー」

講師：大森機械工業(株) 一岡幹朗氏(技術士)



「セミナーの様子」



「交流会にて」

◇第28回 3月24日

「紙器箱における易開封ジッパー形状の開発」

講師：レンゴー(株) 上村紘樹氏

「新規シール形状のレンジ対応レトルトパウチ」

講師：大日本印刷(株) 田中 大介氏



「セミナーの様子」



「交流会にて」



「彩都研究所正門にて」

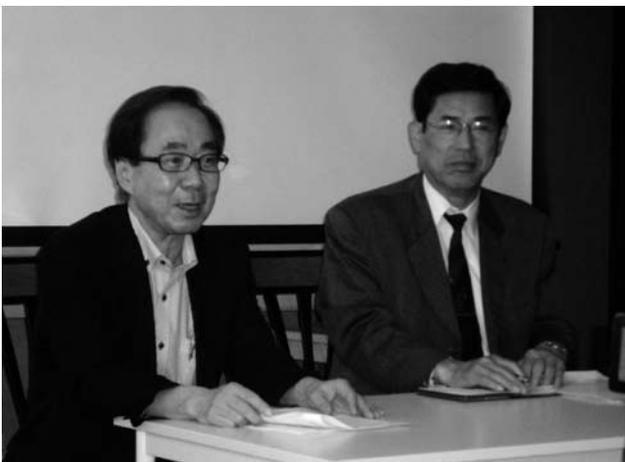
◆2015年度／2016年度 関西支部 総会
2016年5月26日 於：ATCベイエリア交流サロン



「定時総会」



「石原講師」



「(左) 桃川支部長 (右) 下茂副支部長」

◆夏季見学会&セミナー 6月30日
①見学会 (一財) 日本食品分析センター 彩都研究所
②セミナー「国内の食品包材に関わる法規制と分析試験」
講師：彩都研究所衛生化学部 石原絹代氏

関西支部 事務所移転のお知らせ

日本包装管理士会 関西支部は、公益社団法人日本包装技術協会関西支部の事務所移転に伴い、お世話になった関西生産性本部・前包装技術協会関西支部内の事務所から移転しました。

E-mail、電話（携帯）の変更はありませんが、新住所及びFAXは以下のように変更になりましたので、ご連絡します。

- ・新住所 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-1-27 イマイビル4階
- ・電話 090-4305-3906 (携帯・桃川)
- ・FAX 06-6606-8768
- ・E-mail ipp-kansai@peach.ocn.ne.jp

本件のお問合せは、電話（携帯）かE-mailでお願いします。

東北支部だより ●●●

東北支部 事務局長 斎藤 昇 (13期)

東北支部の平成28年最初の活動は、東北包装界新年名刺交換会と新春講演会でした。主催はJPI東北支部で包装管理士会東北支部他、3団体の共催で運営は包装管理士会で行いました。

新春講演会は「2015年ヒット商品の総括と2016年を予測する」のタイトルで、講師は(株)博報堂の鶴真彦デレクターでした。

支部総会は例年(6月開催)より遅れ、7月21日(木)に仙台市内で行いました。

第一号議案 事業報告

第二号議案 会計報告(監査報告)

第三号議案 新年度事業計画

第四号議案 新年度予算案 を提案し、承認されました。

その他としてIPP50周年記念行事等について説明し、総会終了後、日頃、会員同士で集まる機会が少ないので同所で懇親会を行いました。

支部総会が開催される前、13時30分からJIS Z 0130(包装の環境配慮)規格説明会をJPI東北との共催で開催しました。講師は下記の3氏です。

JPI技術参与工学博士 小島瞬治氏

JPI包装技術研究所 金子武弘氏

JPI包装技術研究所 平田成氏

3氏には同規格の概要とポイント、活用に向けた実践面について分かり易く説明して頂きました。

なお、第51期包装管理士合格証書授与式は10月24日(月)に開催予定です。



支部総会



新年会で乾杯する参加者



JIS規格説明会



来賓挨拶をされるJPI 古屋前専務理事

関東支部だより ●●●

2016年「第1回包装研究会」を開催

関東支部 副支部長 道明 誠 (23期)

2016年1月22日(金)、(株)文昌堂10F貸会議室において、2016年 第1回包装研究会を開催し、会員・講師を含め20名の参加がありました。

テーマ1は「積層フィルムKにおける適正シール強度発現条件の検討」で、第50期包装管理士講座・優秀合格者のキリン(株) パッケージング技術研究所・柳田典子氏の報告でした。軟包材容器の製袋工程におけるシール条件について分散分析・重回帰分析を交えた結果報告がありました。テーマ2は『衣玻璃』の開発ストーリー報告で、東洋ガラス(株)営業戦略部・加藤 優香理氏の報告。『衣玻璃』を「なぜ開発しようとしたか」をご説明いただき、衣玻璃デザインの詳細について具体的な報告と開発のヒントをお教えいただきました。

講演後、聴講者から次々と質問が出され、Q&Aも聴講者に大変役に立ちました。



柳田典子氏



加藤優香理氏



質問に応える柳田氏と加藤氏

2016年春の見学会

関東支部 理事 田村正幸 (27期)

2月10日晴天の中、雪印メグミルク(株)阿見工場を見学いたしました。阿見工場が立地する「阿見町」は茨城県南部に位置し、霞ヶ浦に面して豊かで美しい大地が広がっています。土浦駅よりマイクロバスで工場に向かいました。

阿見工場は、プロセスチーズやマーガリンを製造する中核の乳製品工場として2014年11月に完成し、約200種類の商品を製造しています。また、阿見総合物流センターを併設しており、雪印メグミルク最大の工場です。

大スクリーンによる工場概要・製造工程のご説明を受け、続いて見学コースからチーズやマーガリンの製造工程、包装工程を見学。活発な質問や意見が飛び交う中、楽しく学んでいきました。

チーズの試食やお土産をいただき工場を後にし、土浦駅の傍で意見交換会を開催。新しく加わった50期の仲間5人も加わり活発な意見交換を行いました。



雪印メグミルク阿見工場にて



阿見工場説明会場

関東支部だより ●●●

IPP写真研究会 活動報告と作品募集

IPP写真研究会会長 荒牧 哲

2016年2月6日（土）、アサヒビールゲストルームで小写真展兼新年会を29名の参加を得て開催、新鮮なビールを堪能しました。各自3枚の作品を紹介し、島村講師より暖かい講評をいただきました。

4月2日（土）、ソメイヨシノ満開の新宿御苑に13名が集合。撮影後、新潟郷土料理店で情報を交換しました。

4月30日（土）、山手の下町高円寺のびっくり大道芸大会を9名が撮影。ゴールデンズfrom大駱駝艦、中国雑技芸術団など40以上の出演者の演技の中より、思い思いの瞬間を切り撮りました。

6月10日（金）、IPP創立50周年記念パーティーの会場にA3サイズの作品13点を展示。日頃の成果の一端を出席者にご覧いただきました。



創立50周年記念パーティーの会場にて

今後の活動は、群馬水上、原宿スーパーよさこい、品川宿場祭り、はとバスツアーなどの撮影会、横浜での写真展、忘年会、新年会兼小写真展を予定しています。

開催案内 IPP写真研究会 第13回 楽しい写真展
2016.10.6～10.11 横浜市山手234番館

出展作品募集

第13回楽しい写真展に出展する作品を募集します。会場は横浜の観光スポットで多数の入場が見込まれます。(2015年は約2100人。)
IPP会員に限定、1人1点、A3サイズ、出展料なし。
9月12日締め切り。
出展希望の方は、メールタイトルを「写真出展」とし、IPP事務局へ発信してください。

第44回 関東支部定時総会

関東支部事務局

2016年6月10日13:00～(株)文昌堂貸会議室において、第44回日本包装管理士会関東支部定時総会が開催されました。

当日は26名の出席者、128名の委任者により、定時総会が成立、実施され、第1号議案から第4号議案まですべての議案が承認されました。

第4号議案で役員改選が提案され、関東支部長は山田孝志氏から古平篤氏にバトンタッチされました。

山田前支部長の退任挨拶と古平新支部長の就任挨拶があり、定時総会は閉会しました。



関東支部定時総会

就任のご挨拶

関東支部長 古平 篤 (25期)

この度、関東支部長の就任を仰せつかりました古平でございます。

このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、先輩各位ならびに関東支部の皆様のご助言、ご協力をおおげ、業務に邁進してゆく決意でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

今後は再び初心に帰り、自ら努力いたします。皆様方のあたたかいご理解ご協力を心からお願い申し上げ、就任のごあいさつと致します。



古平新関東支部長

50周年事業は盛会でおめでとうございます。関係者の皆様に感謝申し上げます。

IPP本部と各支部の益々の充実を念じます。

1) IPP西日本支部とJPI西日本支部と共催で工場見学会を開催しました。

見学会後IPP西日本支部役員会を開催しました。その後JPIとの交流会を行いました。

工場見学会

場 所 株式会社 安川電機ロボット工場

日 時 2016年2月26日 (金) 15:00 ~ 16:40

みどころ 「ロボットがロボットを作る工場」

安川電機みらい館で「ロボットの技術」「ものづくりの魅力」を見学

世界の最先端の技術見学は、包装技術の開発に多くのヒントを与えるものと思います。

イ) 臨時役員会

場 所 北九州市黒崎 「庄や」

日 時 2016年2月26日 (金) 17:00 ~ 18:00

議 題 西日本支部総会の議題について打ち合わせ

ロ) IPPとJPI交流会 場 所 同上

今後ともIPP西日本支部とJPI西日本支部は見学会、講演会、研修会を共催することで一致しました。

2) 日産自動車九州(株) 工場見学会

日 時 2016年3月18日 (金) 13:00 ~ 15:15

みどころ 合理化された工場、ロボットを駆使して1ライ

ンで数種の自動車が生産される「アライアンス生産方式の同期生産システム」に従業員の緊張が伝わってきました。我々に商品開発とシステム見直しのヒントを与えてくれました。

3) IPP西日本支部総会

日時 2016年4月23日 (土) 15:00 ~ 17:00

場所 JPI西日本支部 会議室

議題 2015年度事業報告・決算報告
2016年度事業計画・予算計画
役員改選

支部長 中村 格勇

副支部長 森永 浩史 八田 彰

事務局長 小田 博章

理事 末松 洋亮

理事 上橋 健一

理事 屋木 実

理事 藤生 廣来

以上承認頂きました。

IPP本部50周年事業へ参加、宮崎支部長への功労者表彰、IPP西日本支部40周年について報告検討しました。

新体制でスタートします。会員各位のご支援とご指導、ご協力をお願い申し上げます。



● 編集後記 ●

本年、日本包装管理士会が創立50周年を迎えました。6月10日の本部定時総会と共に、記念セミナー、記念式典、パーティーが開催され、大勢の方が参加しました。今回は会報の記事として載せてありますので、参加されなかった方は記事をお読み下さい。

また、「日本包装管理士会50年史」も皆さんのお手元に届いていると思います。

創立期から現在までの活動が良くわかる記事になっておりま

すのでこちらもお読み下さい。

「ippニュース」はこれからも読みやすく、内容のある紙面にさせていただきます。

今年も暑い夏が続きます。皆様には健康に留意されて活躍されることをお祈り申し上げます。

古平 篤 (25期)

日本包装管理士会 / Institute of Packaging Professionals, Japan

e-mail: ipp@pk9.so-net.ne.jp
http://www.ippj.net/

| | | | |
|--------|------------|--|---|
| ■本 部 | 〒 104-0045 | 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F 日本包装技術協会内 | ☎ : 03-3543-9250 fax : 03-3543-8970 |
| ■北海道支部 | 〒 060-0004 | 札幌市中央区北一条西 2丁目 北海道経済センタービル 北海道生産性本部内 | ☎ : 011-241-8591 fax : 011-241-3898 |
| ■東北支部 | 〒 021-0893 | 岩手県一関市地主町 3-35 株式会社 東北ウエノ内 | ☎ : 0191-21-4531 fax : 0191-21-5381 |
| ■関東支部 | 〒 104-0045 | 東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 10F 日本包装技術協会内 | ☎ : 03-3543-9250 fax : 03-3543-8970 |
| ■中部支部 | 〒 450-0003 | 名古屋市中村区名駅南 4-1-2-17 日通ビル 2F 日本包装技術協会内 | ☎ : 052-563-7110 fax : 052-563-7123 |
| ■関西支部 | 〒 550-0014 | 大阪市西区北堀江 1-1-27 イマイビル 4階 | ☎ : 090-4305-3906 (携帯・桃川) fax : 06-6606-8768 |
| ■西日本支部 | 〒 838-0068 | 福岡県朝倉市甘木 2144-11 中村包装管理士事務所内 | ☎ : 0946-22-3798 携帯 : 080-5263-2144 |

----- Copy & FAX 用切取線 -----

日本包装管理士会会員登録データ変更届

■宛先 日本包装管理士会事務局 fax : 03-3543-8970 ☎ : 03-3543-9250

| フリガナ | | | | | | |
|--------|---------|--------|-----|---|---|-----|
| 氏 名 | 会 員 番 号 | 番 | 平 成 | 年 | 月 | 日 届 |
| 会 社 | 社 名 | | | | | |
| | 所 属 | | | | | |
| | 住 所 〒 | | | | | |
| | TEL | F A X | | | | |
| | E-mail | | | | | |
| 自 宅 | 住 所 〒 | | | | | |
| | TEL | F A X | | | | |
| | | E-mail | | | | |
| | | | | | | |